

誘拐防止ビデオ

ご家庭、小学校、幼稚園、保育園などで積極的にご活用下さい。

原案・監修/佐々木保行(専門教育大学教授)

1988年の夏から1989年にかけて首都圏で発生した幼女連続誘拐殺人事件ほど、私たちを震えあがらせ、深い憤りを感じさせた事件はありません。この事件をきっかけに、誘拐から子どもを守ることの必要性が指摘されていますが、具体的な方法や対策の面では極めて不十分というのが実情です。

ビデオおよび絵本「空とぶうさぎの誘拐防止 ほく いやだよ!」は、子どもを不幸な出来事から守ってあげたいという願いからつくられたものです。今日の社会が単社会であるという前提にたつて、幼児にもわかりやすい具体的な誘拐の場面を描きました。親子で「こんなとき、どうすればいいかな?」と話し合いながら活用して下さい。子どもは防止のテクニックを自然と身につけて下さい。

この「空とぶうさぎの誘拐防止 ほく いやだよ!」の発売後、大きな反響と共に、小学校中高学年(3~6年生)向けのビデオが欲しいとの要望が数多く寄せられました。警察庁の統計でも、幼児より小・中学生が被害にあう割合が高く、しかも猥褻などの性被害の多さが指摘されています。「小学生の誘拐防止 ユミちゃん あぶないよ!」は、このようなことから製作された小学校中高学年向けの誘拐防止ビデオです。小学校5年生のユミちゃんを主人公にアニメーションでドラマが展開しますので、子どもたちは知らず知らずのうちに、誘拐犯の手口や意図を把握し、自分を守ることの大切さを学ぶことができます。また、世の中には、子どもの安全と保護にあたる多くの善良な人々がいること、そして暖かい家庭があることも教えています。

人間や社会への信頼と安心というヒューマンなストーリーから成り立つこのビデオを、子どもの幸福を守るために活用して下さい。



小学生の誘拐防止 **小学生向け**

ユミちゃんあぶないよ!

●カラーアニメーション●約15分●VHS方式
●8,295円(税抜7,900円) ●解説書付
796H002A

小学校5年生のユミちゃんが主人公の「小学生の誘拐防止 ユミちゃん あぶないよ!」は、ドラマ形式のアニメーションで、分かりやすく子供達は知らず知らずのうちに誘拐犯の手口や意図を把握し、自分を守ることの大切さを学ぶことができるよう製作されており、



空とぶうさぎの誘拐防止 **幼児向け**

ほく いやだよ!

●カラーアニメーション●約12分●VHS方式
●8,295円(税抜7,900円) ●解説書付
796H001A

●絵本/85ページ12ページ 815円(税抜777円)
指導の目的に合わせてビデオ・絵本をご活用下さい。
幼児誘拐を未然に防ぐには、父母、学校、地域等様々な面からの取り組みが必要と考えられますが、「空とぶうさぎの誘拐防止 ほく いやだよ!」では、幼児自身がどう行動したらよいかをわかりやすく、自然に習得できるよう製作されており、



小学生の誘拐防止 ユミちゃん あぶないよ!



ユミちゃんは小学校5年生の女の子。ユミちゃんが家でテレビゲームをしていると、突然、顔面が歪み、ユミちゃんは顔面に吸い込まれてしまいます。そこは未来都市、実はユミちゃんが今まで遊んでいたテレビゲームの世界です。

ユミちゃんは、ここでは宇宙の正義を守る宇宙パイラースの隊員。そのユミちゃんの前、男がやってきます。男は言葉巧みにユミちゃんを車に乗せてしまいますが、男は本当は、宇宙パイラースの敵、スネークアビルだったのです。誘拐されてしまったユミちゃんを、救出しようとパイラースの隊長リックたちが、スネークアビルを追跡、ついにユミちゃんを助け出しました。

ふとユミちゃんが気がつくと、そこはもとのユミちゃんの

家。お田さんにお使いを頼まれていたユミちゃんは、今の出来事を夢かと思いつつ、夕方の町を歩いています。そこに知らない男が、車でやってきました。男は車に乗るように、ユミちゃんを誘います。ユミちゃんが考えていると、男は強引に車に乗せようとユミちゃんの手を引っ張ります。そのときユミちゃんの耳にリックの声が聞こえました。「これからは、あんな目にあつたら、とにかく大きな声で近くにいる大人に助けを求めろんだよ」。ユミちゃんは大きな声で助けを求めました。近くの八百屋さんや魚屋さんでとんでくると、男はおおあわてで逃げて行きました。こうしてユミちゃんは、人々の協力で誘拐から身を守ることが出来たのです。

空とぶうさぎの誘拐防止 ぼく いやだよ!



第1話 ひろしちゃんの場合

ひろしちゃんが歩いていると車に乗った男が近づいて来ます。「犬がいなくなっちゃった。お菓子をあげるから一緒にさがして」といいます。そこに「みみずけとバタバタ」が登場!ひろしちゃんは「ぼく、いやだよ!」といって近くのお友達の家に向かって走ります。「みみずけとバタバタ」が男を懲らしめます。



第2話 ゆうじ君の場合

ゆうじ君が自転車で遊んでいると、おばさんが「可愛い子ネ、おばさん可愛い子、大好き。オモチャをあげるから車に乗らしましょう」と誘われるお話。



第3話 まさおちゃんの場合

まさおちゃんがガチャウチヨを追いかけしていると、おじさんが「まさおちゃんだネ、おじさんはまさおちゃんのお父さんと同じ会社の人だけどね、お父さんがケガをして入院したんだ。」と誘われるお話。



第4話 けいこちゃんの場合

けいこちゃんが公園で遊んでいると、おじさんから「とっても可愛いネ、おじさん可愛い女の子の写真写しているんだ、写真をとらしてネ」と誘われるお話。



株式会社 サン・エデュケーショナル

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-22-8 朝日ビル9F
TEL:03(5428)5675 FAX:03(5428)5674